

公益社団法人 茨城県作業療法士会
令和7年度 第7回 理事会 議事録

令和8年3月5日19時00分、Web会議ツールZoomによるWeb会議において、理事23名、監事2名出席の下、第7回理事会を開催し、下記議案に付き全員一致をもって可決確定の上、21時10分散会した。

出席：(理事) 大場、寺門、小森、山倉、笥、細田、大内、小山、廣瀬、浅野、島田、栗原、柘植、田口智、田口功、田中、荒井、山浦、藤田、六倉、木口、平田、松本 23名
(委員) 服部
(監事) 西、荒木
(書記) 松本
(欠席) 磯、唯根、稲葉、岩本

【I 審議事項】

1. OT 会員向け研修会における来年度以降の対象拡大に関する検討について

イキイキ地域づくり事業部 藤田部長 ⇒ 継続審議

<審議概要>

- ・IRPA 市町村担当者 OT 向け研修会に PT から初の参加希望。現行は OT 限定のため今年度は不参加で回答をしたが、来年度以降、PT・ST 等の多職種受け入れについて議題に上げた。
- ・他職種の方に参加することに関しては OT の視点を知ってもらうにはいい機会ではないか。
- ・OT 士会が主催のため会員と非会員の差別について今後検討が必要。

<審議結果>

- ・来年度はオープンに開催して費用の差別化を図っていく。
- ・参加費等の会員と非会員の差別については、常任理事会や書面表決で決裁をする。

2. 石岡市の小学校における作業療法士巡回相談の実施について 子ども委員会 深谷委員長

地域貢献局 細田局長 ⇒ 承認

<審議概要>

- ・石岡市教育委員会から小学校巡回相談の依頼について、昨年の秋ごろ連絡があり対象校が具体化も予算がつかなかったということで見送られた。
- ・その後、再度教育支援センターから強く希望があり。当士会の来年度の子供委員会予算に計上し承認いただいたが、再来年度の予算が確約されていない中でどのように進めていくか審議いただきたく議題に上げた。
- ・来年度から学校訪問は財務としては問題なく予算通過済み。年間最大12回、日当8,000円、合計96,000円想定で計上している。
- ・人員面の懸念あり、子ども委員会のマンパワー確保が必要。また成果に関して数値化・可視化しながら実績を積んでいく必要がある。
- ・県士会の活動だと今回の石岡の事業をほかの市から依頼されたときに対応することが難しいため、理事会や常任理事会で定期的に報告をしてほしい。

<審議結果>

- ・今回は費用を県士会もちで行い、理事会で定期的に報告しながら進める

3. 令和8年度リハケア学会について

事務局 小森局長

⇒ 継続審議

<審議概要>

- ・令和8年度のリハケア学会のテーマ・実行委員長・実行委員について検討するため議題に上げた。
- ・大会長は大場会長・実行委員長は未定。教育学術局で検討。単独開催で1月か2月のどちらかで半日、水戸市で検討している。
- ・IRPAへ昨年度実行委員体制を確認しながら学術局と実行委員候補を教育学術局で調整する。

<審議結果>

- ・学会に向けて継続審議。

4. 休会届の承認について 法人対策部 荒井部長 ⇒ 承認

<審議概要>

- ・休会届が2月28日までに14名の申請があった。
- ・休会届の中に退職による休会届が出ているため、次年度も休会届が出るようなら退会の意向について確認をする。

<審議結果>

- ・承認。

5. 選挙関連の立候補届の郵送先について 選挙管理委員会 植田委員長 ⇒ 承認
法人対策部 荒井部長

<審議概要>

- ・代議員選挙の立候補届は、事務所に郵送していただいている。役員選挙の立候補届は、選挙管理委員の職場に郵送していただいているが、選挙関連の立候補届は事務所への郵送に統一できないか相談があったため審議に上げた。
- ・水野さんの負担が増えるため、小森専務が確認する。

<審議結果>

- ・選挙関連の立候補届は、事務所へ郵送することで承認。

6. 学会の準備について 学会部 浅野部長 ⇒ 継続審議

<審議概要>

- ・学会について3点審議事項があったため議題に上げた。
- ・1点目は学会の参加費について会員が2000円、非会員が6000円、ほかの職種が3000円、一般学生は0円だったが、非会員へのハードルを下げるため減額を検討したい。
- ・参加費についてはこれまでも議題に上がることはあったが、非会員の学会参加者に対するの追っかけをまずすべきではないか。
- ・減額をするなら他県士会同様、徹底的に追いかける必要がある。
- ・機関誌に関して今まで無料だったが有料にしてみてもどうか。
- ・2つ目は依頼文のPDF化について業務の軽減のため、メールで送れないかと考え審議した。
- ・ほかの団体でもPDFもあり、郵送のみだと紛失の恐れもあるためよいのではないか。
- ・市町村は紙で来ることが多い。
- ・水野さんに確認をして、その結果を各局長にお伝えする
- ・3つ目は広告協賛金に関してA4サイズで13200円、A5サイズで6600円という金額設定。会員の所属している施設からの広告は半額でというふうに設定していたが、半額に関してなしにしてもよいのではと考え議題に上げた
- ・収入に関して考えるならスクリーン広告など広告のバリエーションを増やすのはどうか
- ・金額に関しては高い安いと意見が分かれたが、リサーチをしながら次年度精査していく

<審議結果>

- ・会費を減額に関してはリサーチをしてから慎重に参加費を決める
- ・依頼文はPDFで進めて必要に応じて紙での郵送も行うことが可能か水野さんに確認する。
- ・広告に関して今年度は通常通りで情報収集をしながら次年度検討していく

7. 役員報酬を支払うについて 財務部 廣瀬部長 ⇒ 承認

<審議概要>

- ・役員報酬について今年度、細田副会長と箕副会長の報酬に関してこれまでは月2000円だったが副会長局長兼務になるので月3000円、寺門専務も委員長兼務になるため月3000円いいか議題に上げた。

<審議結果>

- ・承認

【Ⅱ報告・連絡事項】

1. 新生涯学習制度について 教育学术局 笥局長

- ・日本作業療法士協会で生涯学習推進担当者会議があり、新生涯学習制度が開始された。
- ・新制度の後期研修は2027年度開始予定。登録、認定、専門の三段階に分かれている。
- ・新制度に伴い、認定作業療法士の有効期限は5年延長
- ・今年度から前期・後期研修とMTDLPと臨床実習指導者講習会に参加する必要がある。
- ・研修の免除を考えると2027・2028年の現職者研修は参加者が減少する可能性がある。

2. 株式会社日本トリムとの面談 事務局 小森局長

- ・株式会社日本トリムから賛助会員を検討している。賛助会員になる前に実際の健康セミナーを対面で実施したい希望があり、総会後の理事会で実施を考えている。

3. 代議員選挙について 法人対策部 荒井

- ・令和8年2月1日（日）～2月21日（土）にて代議員の立候補を受け付けた。定数に満たない医療圏もあるが、総会の開催人数を満たしており立候補者全員の当選となる。今後、選挙管理委員会より会員への選挙結果の告示を行っていく。

- ・令和8年4月29日（水）9：00～ 茨城県作業療法士会事務所またはZOOMにて開催予定

以上